



おち あい しん ご 落合慎悟県議

静岡県議会報告 2022年11月号

静岡県政に対するご意見
ご要望をお寄せください。

静岡県議会報告

五輪会 自民改革会議 静岡県議会議員

おち あい しん ご 落合慎悟



10月18日～19日 県議会厚生委員会県内視察

コロナ対応で厚生委員会だけ県内、他の常任委員会は県外視察。

静岡県静岡総合庁舎内(静岡市駿河区有明町) 女性相談センター・精神保健福祉センター・医療的ケア児支援センター



女性相談センター TELは13人臨時職員
女性から様々な相談に応じ、配偶者暴力相談支援センターとして配偶者からの暴力で悩んでいる相談等を行っている。電話054-286-9217(AM9～PM8)
緊急の場合は迷うことなく110番
女性相談センターが中心となり、健康福祉センター、男女共同参画課、市町や警察等と連携し、被害者の相談から保護、自立まで総合的な支援を行なっている。

精神保健福祉センター
精神保健福祉活動の中心的な役割を担う。こころの健康の増進や精神障害の予防、適切な精神医療の推進、心の病を持つ方々への自立や社会経済活動参加のための援助など、様々な業務に取り組んでいる。
・心の悩みに関する電話相談、面談相談
・自殺対策(市町への対応、ゲートキーパー養成)
・ひきこもり対策(8050問題、親80子50代)
・心の緊急支援

医療的ケア児支援センター
令和3年「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行
静岡県は令和4年7月に開設
運営は静岡県看護協会
看護資格を有するスタッフ2名配置
重症心身障害児支援事業と連携して実施
・医療的ケア児等への相談支援
・関係機関等への情報提供、連絡調整
・支援を行なう人材の養成等

焼津市立ターントクルこども館 焼津市の下山副市長(県OB)が対応説明してくれた。入館者は市外からが6割と人気(私の孫も藤枝から訪れている)



1階やいづえほんと 2階焼津おもちゃ美術館 木のおおうなばら

子ども図書館「やいづえほん」と「焼津おもちゃ美術館」で構成。令和3年7月に開館 ボランティアサポーターは100人を超える。幼児から中高生、シニア世代まで楽しめる。子育て支援拠点。「やいづえほん」は絵本を通して「出会い」「創造」「安心」3つのテーマの可能性を広げることを目的としている。「焼津おもちゃ美術館」は焼津の文化や自然の魅力を伝え、多世代が楽しめるおもちゃと遊びの体験型美術館。

聖隷福祉事業団 浜松学園 聖隷病院を中心としたグループ企業だから洗濯やパソコン入力業務など就労支援できる。



就労リネン工場 タオルの洗濯作業 施設入所者は個室で生活 施設内の休息コーナー 障害者用浴室 車いす浴槽

昭和42年開設の知的障害就労施設
令和4年4月に県立浜松学園から民営化した。従来の事業に加え、就労継続支援も行う。就労支援設備やリハビリ施設を備えた新棟を建設し、新しい障害福祉サービスを実施している。入所支援60名、短期入所10名、就労継続A型15名、通所生活介護20名

静岡県立吉原林間学校 児童の平均入所期間は2年半、親元に帰れる子は6割

生活エリア棟 居住部と事務所・会議室に診療所を併設 入所は各児童相談所が必要と認めた児童を対象



支援活動の実態を調査 リビング・ダイニング 居室は個室 浴室は少人数 保護者と面会宿泊室

学校エリア棟 学習室・心理治療エリアと体育館がある 富士市立大淵第一小学校と大淵中学校の分教室となっている。



学校玄関、外は運動場 学校食堂、吹き抜けで広々 学習室とともに遊戯室もある 県産木材を多用した体育館

児童福祉法に基づく児童心理治療施設であり、家庭環境、学校における交友関係、その他の環境上の理由により社会生活への適応が困難となった子どもが入所している。
令和元年度に富士市大淵から富士市厚原に移転改築された。
児童は共同生活を送りながら心理治療、生活指導、小集団での学校教育及び医療の4つの分野からの支援を受けている。

教室、パソコン室、理科室、音楽室、美術室、食堂、家族療法室他入所定員50人 男30人女20人
入所対象 小1～中3の児童
吉原林間学園診療所はこころの問題や行動上の心配を抱えている15歳以下の診療・治療を行う。

アサヒ飲料株式会社 富士山工場

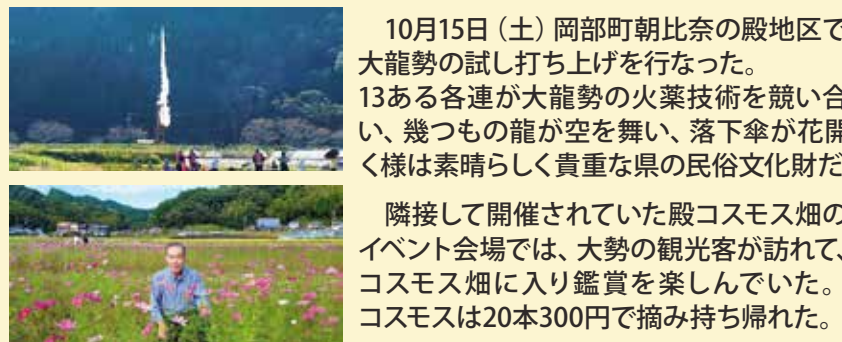
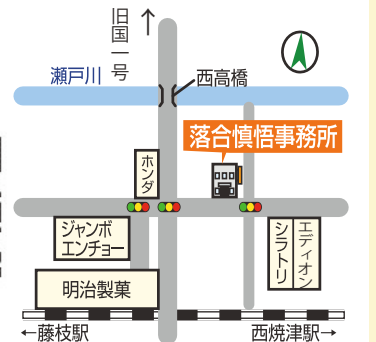


入口玄関、工場内は撮影禁止 玄武岩造りの富士山 工場の概要についての説明

富士山の豊かな自然環境と共生したクリーンな森林工場で、良質な水が豊富に得られる恵まれた環境を活かした商品づくりを行なっている。
平成21年にHACCP認証を取得し、徹底した衛生管理を行なっている工場の取組、衛生管理体制の現状について調査した。工場内では「十六茶」「おいしい水富士山」を生産している。工場敷地内にある井戸からの水は酸素に触れないでくみ上げてボトリングしている。

落合慎悟事務所

〒426-0031 藤枝市築地838
TEL 054-645-8100
FAX 054-645-8111
メール s.o@thn.ne.jp
http://www.ochiai-shingo.jp



10月15日(土) 岡部町朝比奈の殿地区で大龍勢の試し打ち上げを行なった。13ある各連が大龍勢の火薬技術を競い合い、幾つもの龍が空を舞い、落下傘が花開く様は素晴らしく貴重な県の民俗文化財だ。

隣接して開催されていた殿コスモス畑のイベント会場では、大勢の観光客が訪れて、コスモス畑に入り鑑賞を楽しんでいた。コスモスは20本300円で摘み持ち帰れた。

『生活苦しい国民5割超える』『消費者物価3%上昇』『実質賃金指数-2%』『ドル為替一年で25%下落!!』

円安と物価高騰が進んでいる。米国では前年比9%の物価上昇!米国政府はインフレを抑えるため金利を3%まで引き上げた。物価と共に賃金も上昇し、7%前後で推移。米国全体では好景気が続く。ラーメンが1杯2,500円と日本の3倍の値段になった。各国は金利を上げてインフレ対策。日本だけが平成7年頃からゼロ金利政策のままで。金利が1%上昇すると一般会計赤字が約10兆円増える。国債の5割は日本銀行、4割は銀行生保系が所有。事業借入金利は経費、住宅ローンは金利支援政策で対応。世界各国は30年間で4割以上物価や賃金が増えた。韓国の最低時給は879円となり、青森県などの853円を追い越した。日本は経済構造改革が必要だ。企業力が下がり、賃金が上がらない要因は平成9年の持株会社制度解禁と同時に開始された労働者派遣制度だ。資本金は株式保有会社を設立し、製造メーカーは資本金の「言いなり企業」となった。下請企業は工賃請負となり派遣人材に頼る。日本の仕組みを変革しなければ、労働者の賃金格差が広がり、企業は研究開発費も無くなり衰退していく。

2人以上の勤め人世帯、2021年貯蓄額は全国平均1,454万円!! 平均年収の1.94倍、総務省家計調査!!

会社役員を除く、勤め人世帯の貯蓄と年収との比較調査では、貯蓄が多い地域と少ない地域でいずれも3倍近い開きがあった。貯蓄規模が大きい県庁所在地1位は京都2,210万円、47位は大阪792万円。静岡は17位で全国平均1,454万円と同額だった。今年8月分の家計調査では消費支出、一世帯当たり289,974円(5.1%増加)、実収入563,963円(1.8%減少)、物価高騰が影響。

新型コロナウイルス感染拡大から2年半!! 静岡県は52万人が感染した!! 第8波は始まっている!!

第8波は今までにない規模の感染が起きると予想される。最悪の事態を想定し、準備する必要がある。1日に50万人に達したら発熱外来は対応できない。日本では第7波でも感染者は1,200万人を超え、死者も14,000人以上になった。被害を抑える上で、最も重要になるのはワクチンだ。積極的に若者への接種を進めてほしい。10/24から来年3月末日まで、生後6か月から4歳までの乳幼児にコロナワクチン接種が始まった。接種回数は3回1セットで、インフルエンザワクチンも同時接種で受けれる。一歳未満は太ももに接種する。接種券や予約票は市役所より送られてくる。

厚労省65歳以上の高所得者対象に『介護保険料引き上げ』を検討!! 介護費用2022年度13.3兆円!!

膨張する費用が課題で抜本改革が必要だが、3年に一度の制度改正で介護サービス利用時の原則2割負担引き上げを見送る算!! 制度創設の2000年度から約3.7倍になった。介護保険の「給付と負担」の見直しが必要。65歳以上が支払う保険料は創設時の2倍強の6,000円余になった。現行サービスの内容を維持する場合、65歳以上の介護保険料は2040年には現在の1.5倍になるとの試算を厚労省は示した。介護保険料は自治体が決めている。国が目安を作り、所得に応じて9段階の基準を示している。平均は月6,014円で、最も高額は年間所得320万円以上で10,224円だ。厚労省はさらに高所得の段階を作り、負担額引き上げを探る。

志太中央幹線の道路工事が藤枝北高校の前まで進みました。旧国一号を超えて郡地区の道路用地交渉や瀬戸川の架橋調査も始まり、築地の焼津街道まで、開通が見通せるところまで来ました。30年前、私が市議会議員に初当選した時からの念願です。幹線道路は生活道路を横断します。県・市と共に地域に配慮した安全な道づくりに取り組んでまいります。志太地域の課題について、ご意見、ご要望等も承ります。これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



「世界お茶まつり」開催。「彬子女王殿下のお言葉」



清水区の給水支援、海上保安庁巡視船「いず」を視察



パイロット資格は5月取得 全国の市街地空撮も許可済



藤枝市の交通安全キャラクター「ぶじりん」(藤色のキリン)

9月県議会知事報告 9月補正予算は、物価高騰対策で85億6,400万円計上、本年度累計額は1兆3,861億7,502万6,000円となった。

牧之原市認定こども園事故... 9/9 特別指導監査を開始。県内保育施設等約250施設の安全管理状況調査。9/27、現場立入り指導を実施。物価高騰対策... 事業者に対して幅広い分野へ支援実施。農業者に肥料価格上昇負担を軽減。直売所等農林水産物の消費喚起策等を展開。生活者には補正予算で生活福祉資金の特例貸付期間延長、子ども食堂に県産米を提供し困窮する子育て世帯を支援。新型コロナウイルス感染症対策... 今回の拡大は病床使用率が過去最高の84.7%を記録。9月からオミクロン株対応ワクチンの接種開始。地震・津波対策... 9/4 島田市、富士山静岡空港などをメイン会場に、県総合防災訓練を実施。新アクションプログラムを今年度中に策定。熱海市土石流災害... 9/6 県が行政執行で土砂撤去決定。不適切な盛土は県内195カ所。危険な7カ所は、行政指導や現場搬入防止に着手。リニア中央新幹線建設... 9/13 JR 東海金子社長と直接面談。山梨と長野工区に本県内の区間がある、工事を止める協議の開始などを要請。国際バカロレア教育... 金谷高校を志穂地区新構想高等学校に変更、R8 に導入決定。多様な自由を尊重する国際社会で活躍人材育成。静岡県健康医学大学院大学... 8/31 博士課程を設置することを文部科学大臣から認可。令和5年4月の設置に向けた準備を推進。県内企業のイノベーション促進... 「TECH BEAT Shizuoka」は、7/20、12に3,005人の参加者があり、100件を超える対面商談が行われた。茶業振興... 世界お茶まつりは、10/20～23 グランシップで開催。「ワールド O-CHA マーケット」では、約120事業者が参加し展示販売。東アジア文化都市... 来年、静岡県と中国の成都市、梅州市、韓国の全州市が、1年間にわたり、都市間交流や様々な文化芸術事業を実施。ガストロノミーリズム推進... 7月一流シェフによる調理の実演、食材生産の歴史、食文化への理解を深めるワークショップを開催。... 本県が世界に誇る、多彩で個性豊かな食文化を更に磨き上げ、国内外の人々を惹きつける新しいツールズを推進。富士山静岡空港... 国内線搭乗者数、前年の約2.3倍に回復。全便運休中の国際線は早期再開の要望で12月中の国際線運航再開を目指す。スポーツの聖地づくり... スポーツコミッション推進本部が推進。10/28日から3日間、『ジャパン・マウンテンバイク・カップ』開催。遠州灘海浜公園藤原地区の公園基本計画策定... 野球場の要望あり。未永く県民に愛され利用される公園基本計画の策定作業を進める。

9月県議会 厚生委員会報告 厚生委員会はコロナ対応に迅速に対応するため、10月の常任委員会県外視察は中止し、7月に中止した県内視察を実施!!

コロナ感染症... 9/30現在、県内陽性確認者491,447人、PCR検査1,821,912件、死亡者746人、受診相談受付643,571件(累計)。コロナとインフルエンザ同時流行の備え... オーストラリアで5月流行。乳幼児は感染しやすく、脳症等重症化も危惧される。医科大学大学院大学を検討... 更なる医師確保と医療水準の向上の為、設置を目指す。基本構想の策定に準備委員会を開催し検討する。生活困窮者対策... 生活保護者32,328人26,293世帯。生活福祉資金貸付43,859件128億2千万円。自立支援金、初1,504再689件。敬老の日記念事業... 今年度満100歳を迎える高齢者1,326人(男193女1,133)全国で45,141人、知事寿詞と記念品を贈呈。人権週間啓発事業... 12月4日～10日、人権問題が複雑・多様化している中、誰もが幸せに暮らせる社会を実現するための事業。保育所・認定こども園等安全管理... 9/5 川崎幼稚園で3歳女児がバス内に5時間取り残され死亡。事故原因究明と安全管理徹底。放課後児童クラブの現状... 児童クラブ数766、登録児童数35,029人、待機児童14市で803人、R4整備20箇所(定員増674人)。保育士確保対策... 保育士求人倍率3.18倍、保育士養成施設卒業生725人保育所就職者450人。保育所求人登録725人、就職119人。県内自殺者の現状... R3年539人(男363女176)。相談体制の拡充... LINE相談・毎日PM2:00～9:00、若者悩み相談・24時間365日。県立病院機構(総合病院・こころの医療センター・こども病院)実績の評価... 法人設立後13年連続で経常収支比率100%以上達成。感染症管理センター開設準備状況... 新興・再興感染症の発生に備え、R5年4月開設を目指す。今年度、人材育成・システム構築検討。社会健康医学の推進... R3年開学した社会健康医学大学院大学の教育の更なる充実を図るための博士後期課程設置が認可された。食品の安全確保対策の推進... 食中毒発生状況4件、患者数141人。HACCP導入の人材育成支援や手引書を活用した講習会開催。動物愛護施策の推進... 動物管理指導センターをR6年民営化し、県立富士見学園跡地施設の利活用整備する基本構想案を策定。